



□ ど根性ひまわりプロジェクト □

皆さん、こんにちは千葉大附属中学生徒会執行部です！



今回は「ど根性ひまわりプロジェクト」について報告します。

「ど根性ひまわりプロジェクト」とは？

2011年3月11日、東日本大震災で津波によりどこからか流されて来たひまわりの種が開花しました。塩害にも負けず咲くひまわりの様子からそのひまわりは「ど根性ひまわり」と名付けられました。この種を分けて頂き『震災の記憶を風化させないために』附属中学校では、毎年ど根性ひまわりを栽培しています。



5月下旬

有志と環境 ISO 委員会執行部、生徒会執行部で土を耕し、一つ一つ丁寧にひまわりの種をまき

ました。

種をまいた後はみんなですべて集合写真を撮りました。



8月下旬

夏休みの間、部活動の皆さんと生徒会執行部が
交代で水やりを行い「ど根性ひまわり」は

見事に花を咲かせました。

台風15号の影響の受けながらも一部のひまわり
は咲き続けました。



9月上旬

暑い夏に咲ききったひまわりは沢山の種を
付けました。

この種がまた来年、ど根性ひまわりを咲かせ
てくれることでしょう！

今年も文化祭でど根性ひまわりの種を配布する予定です！

生徒会執行部